

研究機関：広島大学

研究課題名	蕁麻疹皮膚の経時的変化の解析
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科皮膚科学 教授 秀 道広
研究期間	2017年11月16日(倫理委員会承認後)～ 2022年3月
対象者	2000年1月から2021年12月の間に、広島大学病院皮膚科および共同研究機関を蕁麻疹で受診し、皮疹部分を経時的に写真記録された患者さん。
意義・目的	蕁麻疹は、皮膚の発赤（紅斑）と浮腫（膨疹）が出没する病気です。出現した皮疹はある程度の大きさになると拡大は収束して1日以内に跡形もなく消退します。患者さんにより皮疹の形や大きさ・広がり方は異なり、同じ患者さんでも治療により皮疹の出没の仕方も変化します。これまで、蕁麻疹の皮疹を時間経過で観察した報告はありません。本研究では、経時的に撮影された蕁麻疹皮疹部分の写真を解析して、皮疹が拡大する様子を解析します。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は皮疹部分の写真、年齢、性別、イニシャル、蕁麻疹の病型、病勢、重症度、治療内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	県立安芸津病院 広島大学に情報を集めて解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学 医歯薬保健学研究科皮膚科学 教授 秀 道広
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5237 広島大学病院皮膚科 助教 高萩俊輔